



エルム



vol.58

発行日：平成28年7月11日

平成28年7月11日発行 編集・発行／社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院 広報委員会 責任者／平野 貞一

HOKUYU INFORMATION

新年度にあたって —地域包括ケア病棟開設の目的と意義—

地域の皆様、この度は当院情報誌「エルム」をお読み下さり誠に有難うございます。当院では日々地域の皆様のお役に立てる様、職員全員が努力しております。

今回は、新年度を迎えてご挨拶とご紹介をかねて、一言述べさせて頂きます。

その前に、まずもってこの度の「熊本地震」で被災された皆様に対し心よりお見舞いを申し上げ、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

2016年が明けてから早くも5ヶ月が過ぎました。昨年は電子カルテの導入や、緩和ケア病棟の開設など、医療の質の向上や地域医療の充実に向けた取り組みを行って参りました。今年度は2年毎に行われる診療報酬改定に合わせて、緩和ケア病棟を除き、これまで急性期病棟のみで運営してきた当院においても、地域の医療ニーズに合わせた体制作りを目指して、この6月6日より地域包括ケア病棟を開設することにいたしました。

これまで、急性期病棟では平均在院日数や重症度・看護・医療必要度などの制限のために、患者さんにやむなく退院や転院をして頂くなど、地域の皆様にご不便をおかけすることが多々ございました。一方で、わが国の少子高齢化に伴い、地域

内の高齢者を始めとしたケアが必要な方々が増加し、病院のみならず地域で連携して支え合うシステムの構築が求められてきました。具体的には、病院、診療所、訪問看護ステーション、介護老人保健施設、サービス付き高齢者専用住宅、かかりつけ薬局、行政や救急搬送を担う消防隊等が連携し合ってケアシステムを作ることが求められています。こうした時代的要請を背景にして、当院でもより地域に密着した体制を構築するため、地域包括ケア病棟を立ち上げることにいたしました。院内では急性期の治療は終了したものの、まだリハビリを含めた回復期にあって自宅に戻れない患者さんを、もう少しお預かりしたり、院外では他の医療機関で急性期治療を終えた患者さんのリハビリの場としてお預かりしたり、多様なご要望にお答えできるようになると考えております。ぜひご利用頂ければ幸いに存じます。

今後とも地域医療を支えるために、職員が一丸となって努力して参りますので、宜しくご支援の程お願い申し上げます。

院長 目黒 順一

◆病院紹介シリーズ

専門看護師について

◆スタートによせて

◆北海道がん対策募金

自動販売機設置について

◆お手軽健診のご案内

札幌北楡病院 基本方針

1. 患者さんに公正な医療を提供します。
2. 患者さんの権利を尊重し、分かりやすい医療を行います。
3. 患者さんの安全を保障し、快適で安心して治療に専念できる場を提供します。
4. 高度医療を積極的に推し進めます。



専門看護師について

専門看護師は、水準の高い看護を効率よく行うための技術と知識を深め、卓越した看護を実践できると認められた看護師です。「専門看護分野」ごとに日本看護協会が認定しています。

がん看護専門看護師について

がんに関する医療は日々進歩しており、治癒を望めるようになってきています。しかし、がんの診断を受けた患者さん・ご家族は、闘病生活を送る中で様々な不安を強く感じている場合が多くあります。

【がん患者さんが抱える不安(例)】

- ・身体症状に関する不安
- ・治療や副作用に関する不安
- ・仕事や金銭面に関する不安
- ・家庭での役割や人間関係に関する不安
- ・今後に対する漠然とした不安

【がん患者さんのご家族が抱える不安(例)】

- ・看病に関する不安
- ・看病と仕事の両立に関する不安
- ・患者本人との接し方に対する不安
- ・患者本人を失うことに対する不安

【がん看護専門看護師の活動】

がん患者さん・ご家族に起きている問題を総合的に捉えて判断する力と専門性を発揮しながら専門看護師の6つの役割「実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究」を行い看護の質向上に努めています。

がん看護専門看護師は、がんと診断された患者さん・ご家族と直接関わり看護実践を行うこともありますが、より良い看護を行うにはどのような関わりが必要なのかなど、看護師や他の医療職の相談に乗ることもあり、専門的な知識を活かしてアドバイスを行って問題の解決を図っています。また、がん看護に関する教育や共同研究を行い施設全体におけるがん看護の質向上に努めています。さらに、効果的なチーム医療が提供できるようにするために、医療職者間の意見調整や倫理的な問題が生じている場合には、倫理調整を行う役割も担っています。

現在は、常勤としての活動ではないため、がん看護専門看護師としての役割が十分に発揮できていませんが、少しでもお役に立てるように活動したいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

がん看護専門看護師 富川 将史





小児看護専門看護師とは

小児看護専門看護師は、子どもたちが健やかに成長・発達していくように療養生活を支援し、他の医療スタッフと連携して水準の高い看護を提供する役割を持つ看護師です。病気を抱えた子どもが最適な医療を受けられるように暮らしと医療を支えます。また、病気を持つ子どもだけでなく、そのきょうだいである子ども、親や家族が病気という境遇にある子どもの支援もしています。

小児思春期科病棟

小児思春期科病棟には乳幼児から中学生の他に、思春期・若年成人期と言われる15～29歳くらいまでの患者さんも入院しています。さまざまな検査や処置を受ける子どもがわかりやすく、子どもの持っている力を発揮できるような支援を心がけています。

小児思春期科外来

一般外来では様々な感染症、アレルギー疾患の診察を行っています。予防接種は月・火・水・金の13:30～14:30となっています。小児思春期科外来では保育士による相談を受け付けています。子どもの発達、子育てについて、子どもの遊びについてなど気軽に相談できます。また、毎週木曜日には小児看護専門看護師による看護相談外来も行っています。小児慢性特定疾患のお子さんとご家族とともに、病気のこと、からだの成長、復園復学就職などについて相談できます。また、病気に関係なく薬の飲み方、子どもの成長に関することなど気になることも相談できます。外来受診の際にお気軽にご相談ください。

親の病気を子どもに伝える時

親や家族の病気は大人にとっても心配な出来事です。大人は子どもには何も伝えないほうが心配をかけないと考えることもあるかと思います。しかし、親の病気は子どもに大きな影響を与えます。子どもへどう伝えたらよいのかわからない時、子どもの様子で気になることがある時などご相談ください。

小児看護専門看護師 吉本 康子

看護相談外来 毎週木曜日 9:00～16:00

- ・お子さんに関するどんなことでも相談できる外来です
- ・小児思春期科外来に通院する患者さん本人の相談もできます
- ・料金は無料で予約の必要はありません
- ・医師、保育士、地域の関係機関などと連携しながらよりよい方法を一緒に考えます

【相談できる内容】

- 小児慢性特定疾患について、身体の成長、治療後の長期的影響、復園・復学、就職、こころの問題など
- 子どもの発熱、咳など体調が悪い時のホームケアについて
- 子育てについて、薬が飲めない、子どもの成長、発達に関することなど

保育相談 月～金 9:00～16:00

- ・小児思春期科外来にいる専任の保育士が子育てに関する相談を受け付けます
- ・料金は無料で予約の必要はありません

【相談できる内容】

- 子育てで心配なこと
- 子どもの生活習慣、発達、あそびに関するこ
- 保育園、幼稚園、学校生活など集団の場でのお悩みなど



スタートによせて

今年度は医師5名、看護師34名、他スタッフ14名、合計53名の新入職員が配属されました。

一日でも早く仕事を覚えるよう日々努力していきたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。



松浦 結実

大学で4年間看護学を学び、4月から札幌北楡病院の一員となることができました。ようやく看護師としてのスタート地点に立つことができたと思っています。学生の頃の実習とは違い、看護師の資格を持った者としてこれまで以上に自分が行うことへの責任を持っていきたいと思います。また、患者さんからも看護師として頼られることになると思うので、日々多くのことを学び、患者さんに対して最良の看護を提供できるようになりたいと思います。患者さんは身体的にも精神的にも不安定な状態で入院生活を始める事になると思うので、そのような中で少しでも安心や安楽を感じていただけるように、患者さんの気持ちを考えながら心身のケアを行えるような看護師になりたいと思います。



山本 里奈

私の札幌北楡病院の一員としての抱負は、患者さんの思いに寄り添い、思いやりのある看護師になるために日々努力をすることです。自分の理想の看護師像に近づくためには患者の様子や言動の変化に気づき、患者の立場を考えた上で臨機応変に対応しなければいけないと考えます。しかし現在知識や技術も未熟であるため、すぐ行動を起こすことは難しいと考えられます。そのため、まず1年目からは知識や技術の取得を積極的に行い、基礎の部分を学びたいと思います。また、社会人としてのマナーや身だしなみについても学びたいと思います。今の自分にできることは体調を整え、万全な状態でより多くの学びを吸収していくことだと思いますので、今できることを全力で取り組み、自分の理想の看護師像に近づくと共に、札幌北楡病院にも貢献させていただければ良いなと思います。



山辺 みづき

現在、入職されたばかりでまだ不安な気持ちでいっぱいですが、4・5月のフォローアップ研修を通して、一日でも早く病院という環境や看護師の業務に慣れ、患者さんへ十分な医療を提供できるようになりたいと考えています。また、一人で頑張るのではなく、一緒に入職した同期の方たちと支え合いながら、知識や技術を身につけたいと思います。看護部の理念に共感し入職を決意したので、いずれは患者さんの「治りたい」という気持ちを支援し、患者さん本人のもつ自然治癒力を高めることができるような看護師に成長し、この札幌北楡病院へ貢献したいと考えています。大学では、患者さんに関心を持って関わること、患者さんの気持ちに寄り添うことの大切さを学んできたので、大学の講義や実習での学びを今一度振り返り、自分を見つめ直した上で日々の研修、業務に臨みたいと思います。



北海道がん対策募金 自動販売機設置について

当院では北海道がん対策基金への寄与のため、東棟1階外待合室(キリン)と南棟1階ギャラリー(サントリー)に【北海道がん対策募金自動販売機】を設置しております。この自動販売機の売上金の一部は、「北海道がん対策」に使用されます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



東棟1階外待合室(キリン)



南棟1階ギャラリー(サントリー)

北海道がん対策基金

に寄せられた善意は、こんな事業に役立てられます

◎がん患者・家族への支援

- 患者やご家族の方々の身体的、経済的な負担を軽減するための療養生活や就労の相談のほか、ピアソポーターの派遣等に活用
- ※ピアソポーター…がん患者や家族を仲間(ピア)として支援するがん体験者



◎小児がん患者・ がん教育への支援

- 小児がんの子供への学習支援や家族との交流、幼少期からがんの知識を深めるためのがん専門医を学校に派遣するがん教育等に活用



◎情報提供・普及啓発

- がんの知識や理解を深めるための様々なイベントの開催や啓発素材の作成、地域の療養施設の情報提供等に活用



◎がん検診の受診促進、 予防対策

- がんになるリスクを減らすため、日頃の生活習慣の改善やがん検診受診の必要性を理解していただくためのイベントの開催や広報活動等に活用



基金のしくみ

北海道がん対策基金

(公益財団法人 北海道がん対策基金が管理・運営)



協賛商品の購入 (商品売上金の一部を寄付)



バナナ 等



協賛企業・事業所等

お手軽健診のご案内

お手軽健診とは

健康保険証不要・ご予約不要で採血するだけの健康診断です

当院では**前立腺がん**の検査を実施しております

最近
こんな症状
ありませんか？

尿が近い・夜に何度もトイレに起きる・尿の線が細い・
排尿に時間がかかる・尿に血が混じる

など気になる症状がある方・ご自身の健康が気になる方・健康診断を受ける機会がない方は是非一度検査してみてはいかがでしょうか

前立腺がん検査 PSA 1,500円(税込)

受付時間 平日9:00～13:30／13:30～16:00

結果は一週間程で郵送されます

前立腺がんは現在日本で急増しているがんのひとつで
2020年には肺がんと並んで**患者数がトップ**になると言われています。
症状は初期段階では無症状で、進行すると血尿や排尿障害が出ます。
当院では**PSA検査***を行います。検査値が高いほど、がんが疑われます。

*がんの可能性があるかどうかを調べる検査であり、
基準値の範囲内外問わずがんの診断を確定するものではありません
厳密な判定には精密検査が必要です



お問合せ・お申込みは外来受付までお声掛けください！

外来診察担当一覧

午前 午後

(平成28年5月12日現在)

※都合により代診・休診となる場合がございますので事前に確認ございます。

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科 血液内科	②小笠原 ④今井 ③太田 ⑤皆内 ①(今野)	③小林(直) ②今村 ④小原 ⑤岩崎 ①高橋	②今村 ④平野 ③今井 ⑤重松 ①高橋	②岩崎 ④高畑 ③山脇 ⑤皆内 ①重松 ※1今井	④小林(直) ③小笠原 ⑤皆内 ①重松	②今村 ③太田 ④高畑 ⑤郎 ①立野	④小林(直) ③太田 ④小原 ②立野 ①山脇	③平野 ④皆内 ⑤高橋 ①山脇	④平野 ③今井 ⑤高橋 ①郎	②今村 ④皆内 ③小原 ①郎	交代医師
消化器内科	⑥片桐 ⑦工藤(真)	⑥工藤(峰) ⑦加藤	⑥工藤(峰) ⑦加藤	⑥高野 ⑤小笠(～15:00)	⑥工藤(峰) ⑦工藤(真)	⑥片桐 ⑦小笠(～15:00)	⑥高野 ⑦小笠	⑥工藤(峰) ⑦藤田	⑥片桐 ⑦小笠	⑥藤田 ⑦工藤(真)(～15:00)	交代医師
腎臓内科							⑩伊藤(9:30～15:30) (完全予約制)				
糖尿病代謝内科					②澤村		②澤村		②澤村		
循環器内科				⑦山口(～15:00)			※5⑧山本(午前～11:00) (午後～15:00) (隔週で午前/午後どちらかの診察になります)	※6堀田(～11:00)			
外科	小丹枝 飯田	目黒	米川/服部 (隔週交代) 土橋	久木田	目黒 服部	堀江	堀江 土橋	小野寺	久木田 佐藤	飯田	交代医師
肛門外科	⑯小野寺	⑯宮下	⑯山内	⑯宮下	⑯山内	⑯山内	⑯小野寺	⑯宮下	⑯山内	⑯山内	交代医師
腎臓移植外科 泌尿器科	⑯三浦(9:30～)(※2) ⑰東山			⑯東山		⑯三浦(9:30～)(※2) ⑰東山	⑯東山				
整形外科	⑪東 ⑩高橋		⑪東		⑩高橋		⑪東		⑩高橋		
小児思春期科	小林(邦) 小林(良)	小林(邦) 佐野	小林(邦) 鈴木	堀 小林(邦) (アレルギー専門)	小林(邦) 佐野	小林(邦) 鈴木	※3小林(良) (血液外来)	小林(邦) 小林(良)	堀 ※3小林(良) (血液外来)		交代医師
スリーブ外来			中尾				中尾				
ペインクリニック (完全予約制)					沼澤						
禁煙外来 (完全予約制)		三浦									
歯科 (完全予約制)	加藤		加藤/大畠	加藤			加藤	加藤	加藤	加藤	

免疫細胞療法 (完全予約制)	小笠原	小笠原	小笠原	小笠原 太田	小笠原	小笠原	小笠原
-------------------	-----	-----	-----	-----------	-----	-----	-----

◎免疫細胞療法専用電話：0120-75-5706

免疫細胞療法は保険外診療のため、保険診療との併用はできません。ご希望される方は、事務員にお声掛けをお願いいたします。

- ※1 内科：火曜日午後の今井医師は15:00～16:00セカンドオピニオン外来完全予約制です。
- ※2 腎臓移植外科の伊藤医師、泌尿器科の三浦医師は原則として予約診療になります。
- ※3 小児思春期科：木曜日午前・午後、金曜日の午後の小林(良)医師は血液外来のため完全予約制です。
- ※4 消化器内科：水曜日午後の須田医師は13:30～14:30 肝専門外来完全予約制です。
- ※5 循環器内科：木曜日は診療時間が午前(～11:00)と午後(～15:00)隔週で入れ替わります。
- ※6 金曜日午前は第2・第4週のみの診察になります。ご注意ください。
- ※7 外科：水曜日午後堀江医師は13:30～16:00フットケア外来完全予約制です。
- ◇ 医師の都合により変更となる場合がございますので予めご了承ください。

外来予約 電話受付

【平日のみ】午前9時00分～12時00分／午後13時30分～16時00分

予約専用電話 TEL 011-865-0201

注：歯科の予約は011-856-0111(病院代表電話です)

- 予約の際に受診科、氏名、生年月日をお知らせください。
- 日曜日、祝日は診療をしていません。
- 土曜日は予約診療を行っていません。
- 予約がなくても診察を受けることができます。
- 診療の際に、前後の患者さんの状態で、多少時刻が変わることがあります。



ボランティアイベントレポート

5月11日(木) スプリングミニコンサート

5月11日(木)当院講堂にてフルートとピアノによるミニコンサートが開催されました。今回演奏していただいたのは、東京音楽大学大学院に在籍されている井畠志保さん(フルート)と宮阪優奈さん(ピアノ)でした。当院での音楽イベントは1年ぶり以上でしたので少し不安もありましたが、50名を超える方が来てくださいり、お二人の奏でる音楽にうつとりと酔いしれていきました。今後も定期的にこのようなイベントを開催していくたいと思います。

宮阪 優奈
さん

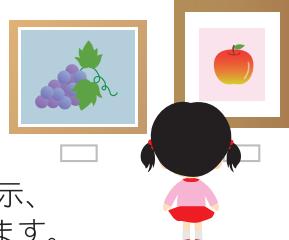


井畠 志保
さん



南棟1階ギャラリー 無料開放について

南棟1階ギャラリースペース(158.01m²)を無料でお貸しいたします。写真・絵画等の展示、ちょっとしたイベントでもご利用いただけます。興味のある方は総務課 小河(011-865-0111)までお問い合わせください。



編集後記

いつも広報誌エルムをご覧いただきありがとうございます。

早いもので2016年も半分が過ぎてしまいました。これから本格的な夏が始まりますが、外出される際は熱中症などに十分気を付けて、北海道の短い夏を楽しみましょう。(T・N)



社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院

診療科目

外科・肛門外科・消化器外科・腎臓移植外科・泌尿器科・内科・血液内科・消化器内科・腎臓内科・糖尿病代謝内科・循環器内科・小児思春期科・整形外科・麻酔科・放射線科・歯科

住 所 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

TEL: (011) 865-0111 FAX: (011) 865-9634

交 通 地下鉄白石駅5番出口から環状通り 北の方へ徒歩5分左手

ホームページ <http://www.hokuyu-aoth.org/>

